

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【公開番号】特開2010-166884(P2010-166884A)

【公開日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2009-14181(P2009-14181)

【国際特許分類】

A 01 K 1/01 (2006.01)

A 01 K 31/04 (2006.01)

【F I】

A 01 K 1/01 B

A 01 K 31/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月17日(2012.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

除糞操作間における上記予定の時間間隔が一回の除糞操作から次回の除糞操作の間までとし、その間にベルトコンベアをゆっくりした速度で前記予定の距離だけ連続して往復させることを特徴とする請求項1又は2記載の鶏舎装置の鶏糞の除去及び乾燥動作制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

除糞操作間における上記予定の時間間隔に行われる上記ベルトコンベアの変位量が、隣接した吹き出し開口間の距離のほぼ半分に等しいことを特徴とする請求項1～3のいずれか一項記載の鶏舎装置の鶏糞の除去及び乾燥動作制御方法。